研究課題名	脳磁図解析における補助システムの開発
研究期間	2025 年 6 月 16 日 ～ 2028 年 12 月 31 日
研究の対象	2020 年 1 月～2025 年 12 月の間に広島大学病院で脳磁図検査を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：脳磁図検査は解析に莫大な労力と時間が必要です。広島大学病院脳神経外科ではこの問題に対処すべく、脳磁図解析補助システムを長年運用してきました。本研究では、この脳磁図解析補助システムの有用性を確認し、さらに解析効率を向上させることを目的とします。 研究の方法：この研究では脳磁図データから実際にかかった解析時間を抽出します。次に解析時間に影響を与えた因子をカルテから抽出して解析します。さらにこれらの結果から脳磁図解析補助システムを深層学習により改善します。
研究に用いる試料・情報の種類	この研究では本学で保管しております個人を識別できないよう個人情報を加工された脳磁図データ、MRI データを使用します。 脳磁図解析に係る因子として以下のものをカルテから収集します：脳磁図レポート、脳磁図検査時年齢、性別、てんかん罹病期間、てんかん治療歴、てんかん病態、発作型、脳波所見、CT 所見、MRI 所見、SPECT 所見、PET 所見、ビデオ脳波モニタリング所見、頭蓋内脳波があればその所見、手術加療があればその術式・病理所見・術後フォローアップ期間・術後転帰 情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学　教授　堀江信貴
利用または提供を開始する予定日	2025 年 6 月 16 日（実施許可日以降）※実施許可が得られた後、事務にて記入）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学　教授　堀江信貴
その他	特記事項なし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。

	なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院　脳神経外科 担当者：岡村　朗健 〒734-8551　広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5225